

<概要編>	1
1. 背景と目的	1
2. 調査方法	5
3. 事後評価の内容及びフェーズの主な対応方針	6
4. フェーズの概況	13
<全体編>	17
1. フェーズでの体制	18
2. 自治体による支援と外部資金の獲得による展開	20
3. 研究開発の成果（全体像）	22
4. 研究開発の成果（代表的な論文と受賞）	23
5. 研究開発の成果（実用化・商品化・起業化）	32
6. 各地域における投資対効果	37
7. 代表的な研究テーマを通じて見られる特徴	38
8. 地域結集型事業がもたらした効果（各地域での意識）	44
9. 各地域におけるフェーズの状況のまとめ	50
10. 全地域での状況を踏まえての今後の課題と提言	57
<地域編>	59
1. 岩手県	59
1.1 事業の概要	59
1.2 フェーズまでの成果	60
1.3 フェーズの対応方針とフェーズの状況	65
1.3.1 事後評価の内容及びフェーズの主な対応方針	65
1.3.2 フェーズの現状	66
1.4 フェーズにおける研究開発成果の発展状況や活用状況等の詳細	68
1.4.1 自治体による支援と外部資金獲得の状況	68
1.4.2 研究テーマの発展・活用状況	76
1.4.3 新技術・新産業の創出状況	77
1.4.4 地域COEの整備状況	79
1.4.5 各フェーズにおける成果の総合的な比較	82
1.4.6 今後の課題と展望	83
1.5 地域結集型事業がもたらした効果（地域の意識）	83
2. 岐阜県	85
2.1 事業の概要	85
2.2 フェーズまでの成果	86
2.3 フェーズの対応方針とフェーズの状況	92
2.3.1 事後評価の内容及びフェーズの主な対応方針	92
2.3.2 フェーズの現状	93
2.4 フェーズにおける研究開発成果の発展状況や活用状況等の詳細	95
2.4.1 自治体による支援と外部資金獲得の状況	95

2.4.2	研究テーマの発展・活用状況	100
2.4.3	新技術・新産業の創出状況	103
2.4.4	地域C O Eの整備状況	109
2.4.5	各フェーズにおける成果の総合的な比較	111
2.4.6	今後の課題と展望	112
2.5	地域結集型事業がもたらした効果（地域の意識）	114
3	愛知県・名古屋市	115
3.1	事業の概要	115
3.2	フェーズ までの成果	116
3.3	フェーズ の対応方針とフェーズ の状況	125
3.3.1	事後評価の内容及びフェーズ の主な対応方針	125
3.3.2	フェーズ の現状	126
3.4	フェーズ における研究開発成果の発展状況や活用状況等の詳細	128
3.4.1	自治体による支援と外部資金獲得の状況	128
3.4.2	研究テーマの発展・活用状況	146
3.4.3	新技術・新産業の創出状況	147
3.4.4	地域C O Eの整備状況	150
3.4.5	各フェーズにおける成果の総合的な比較	155
3.4.6	今後の課題と展望	156
3.5	地域結集型事業がもたらした効果（地域の意識）	157
4	熊本県	158
4.1	事業の概要	158
4.2	フェーズ までの成果	159
4.3	フェーズ の対応方針とフェーズ の状況	162
4.3.1	事後評価の内容及びフェーズ の主な対応方針	162
4.3.2	フェーズ の現状	163
4.4	フェーズ における研究開発成果の発展状況や活用状況等の詳細	165
4.4.1	自治体による支援と外部資金獲得の状況	165
4.4.2	研究テーマの発展・活用状況	171
4.4.4	地域C O Eの整備状況	179
4.4.5	各フェーズにおける成果の総合的な比較	183
4.4.6	今後の課題と展望	184
4.5	地域結集型事業がもたらした効果（地域の意識）	185